自分が浙江大学ウィンタープログラムに参加したい主な目的は、中国語力の向上である。自分が中国語を学習したい理由は３つ挙げられる。

一つ目は、優れた中国語力を用いて、人間関係をより広げたいからである。中国語は地球上で最も多くの人々が身に付けている言語である。故に、中国語力は大勢の人たちと速やかに親しみ、交流しやすくなるカギであることである。これの裏を返せば、中国語力を欠落する人は触れ合いの機会を失いかねないことでもある。したがって、これからより多様性のある環境の中で人間関係を深めたく思う私にとって、中国語力は有意な力になると思う。

二つめの理由は、中華圏の情報収集力が身につくからである。現在、中華圏、特に中国は、政治・経済・文化など、あらゆる方面に向けてグローバル的に影響力を行使しており、その強さは増していくと判断される。そのようなダイナミックな社会の中では、様々な機会と危機が生まれてくると思われる。そのような状況下で決断を下す際に、優れた中国語力は速やかで正確な情報収集を可能にし、より正しい判断力を養うことができると思われる。

最後の理由は、自分が中国語の学習と活用を楽しむからである。私は昔から、中国語で人と話したり、読み書きすることが好きである。前期教養課程で選択した中国語をきっかけに興味を持ち始め、独学を続けてきた。勉強した中国語は友達作りや、アルバイト先で外国人の顧客への対応時にも積極的に活用している。また、自分の中国語力を公式に認めてもらうために、今年は新HSK4級に受験し、合格した。

さらに、中国語力を鍛える他にも、本プログラムへの参加の目的が二つある。

一つは中国本場の文化を直に感じ、理解することである。我々の周りには中国人、中華料理、中華街など、中国と中国人の文化を体験する機会は散在するが、どうも日本に適応したものという印象が拭えない。ありのままの、かつ日本では触れられない中国を身をもって体験することを期待している。

もう一つは様々なバックグラウンドを持つ人々に出会い、交流することである。浙江大学の中国語講座に訪れる、世界各地からの学生たちと積極的に触れ合うことで、東大の限られた環境の枠を越えてみたいと思う。自分の人的ネットワークをグローバルに拡げ、新たな観点とアイデアを獲得したい。

以上の３つの目的から、自分は浙江大学ウィンタープログラムへの参加を希望する。